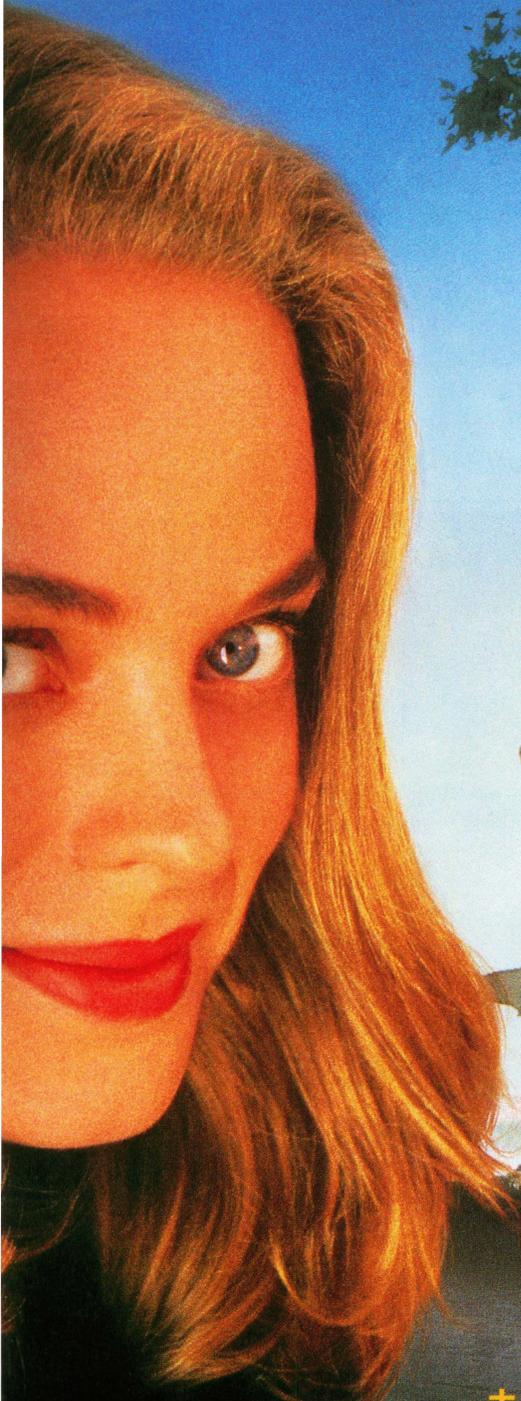


テイラー・ニコルズ

クリス・アイグマン

タシュカ・バーゲン

ミラ・ソーヴィノ



アメリカからやって来た2人の青年が出逢ったのは、美しく奔放な女性たちだった……。

ガウディの愛した街スペイン、バルセロナ。



「メトロポリタン」  
ホイット・スティルマン監督作品

# バルセロナの恋人たち

## BARCELONA

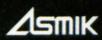
CASTLE ROCK ENTERTAINMENT PRESENTS WHIT STILLMAN'S 'BARCELONA'

TAYLOR NICHOLS CHRIS EIGEMAN TUSHKA BERGEN MIRA SORVINO PEP MUNNE HELLENA SCHMIED NURIA BADIA JACK GILPIN & THOMAS GIBSON  
ASSOCIATE PRODUCERS EDMON ROCH & CECILIA KATE ROQUE PRODUCTION MANAGER FERNANDO MARQUERIE COSTUMES BY EDDI GIGUERE PRODUCTION DESIGNER JOSE MARIA BOTINES  
MUSIC BY MARK SUOZZO CINEMATOGRAPHY BY JOHN THOMAS EDITED BY CHRISTOPHER TELLEFSEN WRITTEN, PRODUCED AND DIRECTED BY WHIT STILLMAN

1995年第8回インディペンデント・スピリッツ賞撮影賞

製作・脚本:ホイット・スティルマン 撮影:ジョン・トーマス 編集:クリストファー・テレフセン 音楽:マーク・スオツツ(サントラ盤発売:BMGビクター)

1994年アメリカ / キャッスルロック・エンターテインメント提供 / ウェスタリー・フィルムス作品 / カラー / ウィスタ・サイズ / [DOLBY DIGITAL] / 1時間42分 / 配給:アスミック



## ホワイト・スティルマン監督最新作

デビュー作「メトロポリタン」で製作、監督、脚本に挑戦し、アカデミー賞脚本賞ノミネート、ニューヨーク映画批評家協会賞新人監督賞と第一回作品賞を始め数々の賞を獲得、一躍アメリカ映画界の寵児となったホワイト・スティルマン。彼の待望久しい最新作が「バルセロナの恋人たち」だ。



ますますインディーズ監督の活躍が目立つアメリカ映画界で、アートハウス系での限定公開ながら興収第14位にランク・イン。血みどろのバイオレンスや大仰なストーリー展開の映画が多い中、まったく独自の道を行く“スティルマン・ワールド”が帰ってきた。ハリウッドの商業大作には見られない丁寧な語り口、絶妙の構成、ウィットに富んだ会話、皮肉の効いた人物描写は深い充実感を味わわせ、それはまた良く書かれたアメリカ現代文学の読後感にも似ている。加えて、軽妙な会話を軽快なラテンのリズムにのせて

紡ぎだされた心地高い高揚感。本作は小さいけれど濃密な輝きを放つ一粒の宝石のような作品となった。

## 一つの時代の終わりと共に訪れる ビター・スウィートな恋物語

冷戦も終わりを迎えようとしている頃のスペイン、バルセロナ。アメリカ系企業で働くアメリカ人青年テッドのアパートに突然この米海軍大尉フレッドが訪れる。折しも反米・反NATO感情が最高潮に達して緊張に包まれているスペインで、2人のアメリカ人青年が出逢う様々なカルチャー・ショック、美しい女性たち、そして新しい恋。それぞれ資本主義的・軍人的な意識にとらわれていた2人は、奔放な女性たちに振り回され、やがて燦々と輝く太陽の下で心を解放していく。職業も性格も対照的な2人が、さらに考え方の違うスペインの人々と繰り広げるユーモラスな人間模様。そこには「映画によくあるような身を焦がす恋愛や、ハラハラする事件は減多に起こらないかも知れないけれど、人生は実は新鮮な驚きに満ちている」というスティルマンの人生観がちりばめられている。



# Barcelona

## バルセロナの恋人たち

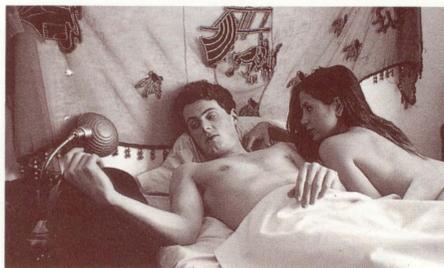
### スペイン、バルセロナ —— ガウディが愛した街



バルセロナといえば真っ先に思い出されるのが建築家アントニ・ガウディ。サグラダ・ファミリア教会やグエル公園など、彼の生み出した様々な建築物は各国の観光客で賑わっている。しかしバルセロナの魅力はそれだけではない。夜毎ライトアップされるバルセロナ市庁舎、古の栄華をしのばせるカタロニア政府の宮殿、光溢れるグラシア通り。スティルマンは自らスペインに在住したこともありスペイン女性と結婚している経験を生かし、観光ガイドやありきたりのツアーでは見られない上級者向けのバルセロナを見せてくれる。

### “スティルマン・ワールド”の支え手たち

キャスト、スタッフには「メトロポリタン」以来の“スティルマン・ワールド”の支え手たち。理論家で考えすぎるテッドにテイラー・ニコルズ。堅苦しい軍人意識といい加減さを合わせ持つフレッドにクリス・アイグマン。撮影は本作でインディペンデント・スピリッツ賞撮影賞を受賞したジョン・トーマス、編集はクリストファー・テレフセン。



そして「クイズ・ショー」のミラ・ソーヴィノ、「スウィング・キッズ」のタシユカ・パーゲンらが奔放なスペイン女性を演じて、華やかな新しい風を吹き込んでいる。

## 1996年2月下旬ロードショー!

特別鑑賞券 ¥1,400 (税込) 絶賛発売中! < 当日一般 ¥1,800 のところ >

12:20 2:30 4:40 6:50

※劇場窓口のみオリジナル・ポストカード、プレゼント。

新宿武蔵野館  
シネマカリテ

03-3354-5670